

虹の架け橋

一ノ宮小学校 第2回学校評価だより

2021/3/3

皆様、今年度1年間、新型コロナウイルスの感染予防対策にご協力いただくとともに、様々な教育活動の見直しや変更にもご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

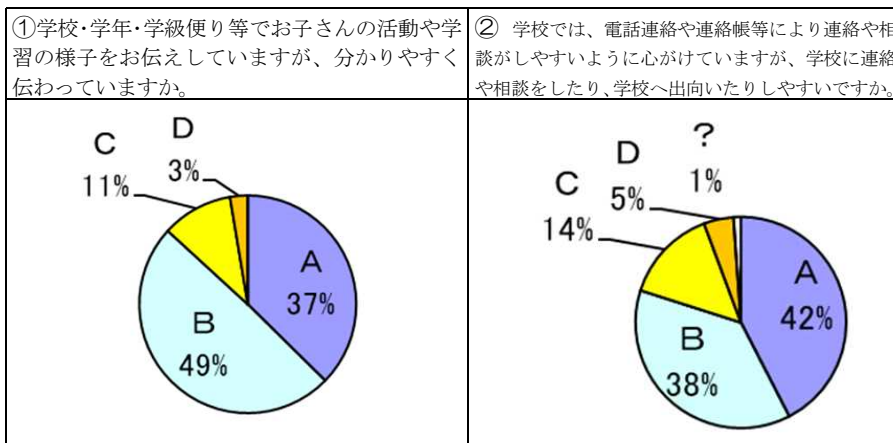
さて、2学期末(12月)に実施した第2回学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございます。今回も保護者用アンケートではWebでの回答・集計を実施し、効率的にアンケートにご協力いただけるよう配慮いたしました。今回の結果を全職員で確認・分析し、本年度の取組について検討や振り返りを行うとともに、来年度に向けての方策を学校評議員会に提出し、評議員の皆様からご助言をいただきました。引き続き学校運営を見直し、できる範囲でできることをより充実させられるよう、全職員が一丸となって努めてまいります。今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

◎グラフの見方(全グラフ共にこの順番(A~D・無回答)で表しています。第1回同様です。)

A:よい 達成	B:だいたいよい おおむね達成	C:あまりよくない どちらかというと達成されていない	D:よくない 達成されていない	白:無回答
-------------------	---------------------------	--------------------------------------	---------------------------	--------------

I 学校との連携について

1学期より感染予防対策を継続し、保護者の皆様には大変ご不便をおかけしています。第1回アンケートにも、様々なご意見をいただきました。学校でも、どうすれば行事ができるか、安全を確保できるかを多角的に検討し、可能な限り情報公開に努めて参りました。体育発表会や持久走大会なども健康確保に配慮しながら実施いたしました。また、今学期もWebページや学校通信、学年・学級通信、緊急メール等を活用して情報発信に努め、保護者の皆様の評価は、目標値である80%を上回る評価をいただきましたが、第1回より数値が減少したことを重く受け止めております。学校評議員の方々からも、「保護者の参観を通して児童も成長が期待できる」との意見をいただきました。来年度に向け、改善できることを学校として取り組む所存です。今後も、尋ねたいことや疑問に思うこと等、遠慮なくご連絡いただければと思います。



リモート朝礼(2月10日)



II 確かな学力について

2学期以降も「じっくり考え、しっかり表現させる授業づくり」を全職員で進めてまいりました。『授業ごとに学習の「めあて」をきちんともたせ、課題解決に向けて一人一人にじっくり考えさせ、そして、考えたことをノートに書かせたり、説明させたり、友達の考えを読み取らせたりして、しっかり表現させ考えを深める授業』を積み重ねた結果、児童は授業に満足感を感じ、自主学習にも生かしていると回答した児童は93%でした。しかし、児童と保護者の差が18%ありました。学習が定着しているとの児童回答は88%であり、やはり保護者と9%の差が見られます。学校としては、児童の達成感や満足感を保護者に各通信等で伝えていると考えていましたが、コロナ禍でも保護者との連携をしつ

6年生が1年生に卒業式用のポリアンサ植えを指導



<p>③ 学校ではやる気や興味・関心を引き出すような授業になるように工夫をしていますが、お子さんの話などから、お子さんは授業を理解し、宿題や自主学習に生かしていますか。</p>	<p>④ お子さんには、これまで学んできたことが身に付いていると思いますか。</p>	<p>⑤ お子さんは、読書をしていますか。</p>

かり考えて、児童の頑張りや成長を的確に伝えられるよう工夫していく必要性を感じております。学校評議員さんからも、「児童自身にも自分の学習をマネジメントできる力を付けさせてもらいたい」とのご意見をいただきました。児童一人一人の良さを引き出す指導、個々の課題や成長に応じた指導について研修を継続し、指導力の向上を目指していきます。

第1回目の評価でも課題となった読書習慣の定着ですが、図書室の貸出データでは、月平均で児童一人あたり 6.08 冊借りています。昨年度は月平均 6.01 冊であり、今年度は2ヶ月の休校があったことを考慮すると、利用冊数や利用率は向上していると言えます。しかし、児童アンケートでは目標値に達しておらず第1回と同じ 76 %でした。保護者アンケートと比較すると約 20 %低い数値が見られました。学校では子供たちが熱心に読書をする姿があり、休み時間に図書室に通う子供も多く見られます。しかし、前回同様、家庭での読書習慣は低い状態であり、保護者の方からは「帰宅後の時間の過ごし方によっては読書時間を十分に確保できない」や「自宅で読書する姿が見られない」などの意見をいただきました。

ノーメディアウィークと週末親子読書を関連付け読書環境を整えるとともに、推薦図書や新規購入図書の紹介など良書の啓発活動に取り組み、読書の楽しさや大切さを積極的に伝えていくことが読書習慣の向上には不可欠であると感じております。学校評議員さんからは、家庭と協力し「一丸となってノーメディア週間に取り組むべき」とのご助言もいただきました。各ご家庭でも、お子さんと一緒に読書や読み聞かせを楽しんだり、隙間読書など、時間を工夫して読書する姿がたくさん見られるよう、今後ともご協力をお願いいたします。

III 豊かな心(挨拶・言葉遣い)について

挨拶の項目では児童の97%が進んで挨拶していると回答していますが、保護者アンケートでは約23%低い回答となっています。さらに丁寧な言葉遣いでも児童の98%に対し、保護者は約30%低い回答となり、今回も子供と保護者とは差がある回答となりました。

記述欄では、「敬語を使っているところを見たことがあるのできていると思う」との意見もありました。学校評議員からは、「できる児童とできない児童には差を感じる。」「中学生が挨拶できるのは小学生からの指導が生きていると感じる。継続的な指導をお願いしたい」との意見をいただきました。マスクを常に着用しているため、相手に伝わらないこともあるので、

<p>⑥ 進んで挨拶のできる子を学校では目指していますが、お子さんは、家庭や近所で進んで挨拶をしていますか。</p>	<p>⑦ 丁寧な言葉遣いを学校では指導していますが、お子さんは、時や場を考えた言葉遣いができていますか。</p>

相手に伝わる挨拶や挨拶の必要性を児童と考え、学校・家庭・地域の中で気持ちの良い挨拶に取り組む風土を醸成してまいります。また、子供の良い挨拶や言葉遣いを賞賛することを通して子供たちが自信をもって行動できるよう、学活や道徳の授業、学校行事において指導を継続してまいります。

Ⅳ 豊かな心(心の教育)について

<p>⑧お子さんは、楽しく学校に通っていますか。</p>	<p>⑨学校では、一人一人がいじめ0(ゼロ)宣言をするなど友だちを大切にしよう普段から指導していますが、友だちを大切にしている学校づくりに努めていると思いますか。</p>	<p>⑩お子さんは相手を考えた言動ができていると思いますか。</p>	<p>⑪お子さんは、家でお手伝いをしていますか。</p>	<p>⑫お子さんは悪いことや間違っことをした時、正直に話すことができますか。</p>

今回の結果では、⑧「楽しく学校に通っている」では、目標値である90%を若干下回る評価をいただきました。児童も88%と目標値を下回りました。検討・分析の結果では、コロナ禍で様々な行事等を中止したため児童が活躍する場面が減少し、活動に向けて児童の意欲を高揚させることができなかつたからではないかと考えます。来年度は、行事等の目標を児童自身が考え、目標に向けて活動し、自己の取組を評価する一連の流れを通して、学校で活動する良さを実感させていきたいと思ひます。

⑩、⑪、⑫の項目では、児童は「目標値80%を達成」と回答していますが、保護者の回答は目標値を下回ってしまいました。お手伝いの意義を児童に理解させるとともに、児童の達成感を保護者と共有し、人から喜ばれる行動への意欲を高めていきたいと思ひます。学校評議員さんからは、「保護者協力の下、1年次から自分で取り組める家庭での役割づくりに取り組んでいただきたい」とご意見をいただきました。改めてご家庭でのご協力をお願いしたいと思ひます。

いじめや差別の根絶については、いじめは絶対に「しない・させない・見逃さない・許さない」学校づくり、感染症に対する差別・偏見のない学校づくりをすべての職員で常に確認し、児童が安心して心豊かに生活していけるよう努めてまいります。また、「相手の気持ちを考えた言動がとれる児童」「相手やまわりを考え、自ら正しく判断できる児童」「正直に話すことができる児童」の育成を目指して、道徳教育、人権教育を推進してまいります。

Ⅴ 健康づくりについて

⑬の結果では、前回同様、共に高く、朝食を大切にしてください、感謝いたします。今後も目標値の100%を目指し、朝食の大切さを広く伝えてまいります。⑭については、目標値を達成していますが、睡眠時間を確保することは、子供たちが学校で力を発揮する

<p>⑬お子さんは、毎朝朝食を食べて登校していますか。</p>	<p>⑭お子さんは、8時間以上の睡眠がとれていますか。</p>	<p>⑮健康のために、テレビを見る時間やゲームをする時間、インターネットの使い方などのルールを相談して決めていますか。</p>

原動力です。ゲームの時間やインターネット動画の視聴時間を保護者と共に児童自身がコントロールし、有効な時間の使い方を自ら考えて生活を過ごすことができるよう、ご家庭と協力しながら取組を

進めてまいります。家族内でのルールづくりやトラブル防止など積極的な取組をお願いいたします。

VI 安全確保について

<p>⑩学校では、毎月1日に安全点検を実施し、校舎の施設・設備が危険でないか点検をしていますか、学校の設備は安全だと思いますか。</p>	<p>⑪学校では歩き方教室や自転車教室、交通安全教室等を行うことで、安全に目を向けさせる指導を行っていますか、お子さんは、安全な歩行、自転車の乗り方ができていますか。</p>	<p>⑫学校では、交通指導や避難訓練などを行っていますか、学校の安全指導が事故防止につながっていると思いますか。</p>	<p>⑬交通街頭指導や登下校見守り隊（神農原ネットワーク・更生保護女性会）などを通して、交通安全や防犯について、学校・家庭・地域とが連携して取り組んでいると思いますか。</p>

今回も登下校指導等の安全確保について、地域ぐるみでご協力いただき感謝申し上げます。

前回同様、概ね目標値の80%を達成することができました。ありがとうございました。今後も、登校班会議の計画的な実施、交通安全に関する視聴覚教材の利用、地域・保護者の方からの情報への迅速な対応・指導等を進め、公共のマナーや社会的規範を守ることの意義や必要性を児童に認識させてまいります。



R02 登校班会議

⑭では、学校施設についての項目で今回も目標値を達成できませんでした。学校施設の老朽化を心配されている記述もありましたが、修繕等については適宜整備しております。学校評議員さんからは、「具体的な要補修箇所を保護者からも聴き取り、修繕の結果を広報し、保護者に安心感を提供した方が良い」とご助言をいただきました。今後も保護者からの声も反映し、市教委と連絡を密に取りながら、学校施設における安全確保に努めてまいります。

下校の見守りボランティアに関しては、今回も感謝の言葉を多数いただきました。今後も児童の安全を第一に考え、家庭や地域としっかりと連携を取り合いながら、児童が安心して学校生活を送ることができる環境を整えてまいります。

VII 児童の将来の夢や希望について

今年度からキャリア教育の手立てとしてキャリアパスポートのファイルを配布し、将来の夢や理想を保護者と共に考え、記録として残し、中学校や将来につなげていく活動に取り組んでおります。保護者の皆様には都度コメントをいただき感謝申し上げます。保護者の励ましは子供たちへの何よりもの力になり、さらなる頑張りにつながります。今後もあたたかなアドバイスをお願いいたします。

さて、新学年や新しい環境に向けて仕上げの時期となりました。小さな努力の繰り返しが自分の力や自信となり、継続的な行動が成長の糧となります。

残りわずかですが全職員で児童の成長を支援してまいります。結びに、学校評価へのご協力で感謝申し上げますとともに、よりよい一ノ宮小に向けさらなる改善・向上を図ってまいりますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

<p>⑮お子さんの将来の夢や希望を知っていますか。</p>	<p>⑯お子さんはやるべきことが分かり、それを自信をもってできますか。</p>